

伊賀市社協 だよ

令和元年10月15日発行
No.165
10月号

あいにまお



あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。

赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない
小さな「困ったこと」のために使われています。

たとえば、あなたの住むAという市町村で募金をする、
その大切なお金はAという市町村の「困ったこと」に使われる。

赤い羽根は「この町を良くしたい」という意志ある募金なのです。

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

WEBサイトも
見てね！



おしえて★

その②④ 「イベント・レクリエーション用具
貸し出しの仕組み紹介」の巻

地域のふくし



ぼく、伊賀市の観光大使、
いが☆グリオだぐりよ♪
伊賀市に住んでいる小学
校3年生として、だいす
きな伊賀のふくしのこと、
もっと知りたいぐりっ★

今月お答えするのは

上野地域センターの
中西正敏です。
社協の貸出用具につ
いてご紹介します！



伊賀市社協では、いろいろな用具が借りられるって聞いたぐりよ。
どんなものがあるぐり？

はい。カルタやカードゲームなどの小さなものから、テントや大きな鉄板
まで、たくさんものがあります。詳しくは社協の広報誌『あいしあおう』
6月号で掲載しており、社協のホームページから見ることもできます。



なるほど！！ちなみに僕でも、いつでも借りられるぐりか？

残念ながら、個人への貸し出しはしていないんですよ。
住民自治協議会、自治会、ふれあい・いきいきサロン等、**地域団体等が主
催する行事やイベントに貸出**しています。



そうなんだぐりね！借りるのにお金はかかるぐりか？

貸し出しは“無料”です。貸し出しの物品は、皆さまからいただいた社協
会費や共同募金等を活用して、購入させていただいているんですよ。



ご協力いただいた
社協会費や共同募金
等で備品を整備



社協で
管理・貸出



地域の交流や
活動を応援！！



来年の夏、町内の夏祭りで「かき氷機」を使いたいから、今から予約しておきたいぐり！

ゴメンね！貸し出しの予約は、**使用日の3か月前**からと決まっています。
まずは電話で物品の空き状況をご確認ください。申し込みは、直接窓口にて
受付できます。また、社協ホームページから「貸出申込書」をダウンロードして、
FAXでも申し込めます。【貸出・返却受付／平日 8:30～17:15】

[社協ホームページ](#) ▶ [地域福祉](#) ▶ [イベント・レクリエーション用品貸出](#)

また、わたがし機や鉄板などのイベント用具は、返却時には必ず掃除して
ください。なお、急な故障やトラブルで貸し出しができなくなってしまう
こともまれにあるので、ご了承ください。



★みんなの社協会費や共同募金の一部が、いろいろなイベント用品として
地域を元気にする活動に役に立っているんだね。
みんなのものだから、大切に使わなきゃいけないね！

あかいはね
キッズクラス

「あかいはね共同募金」むかしばなし

共同募金のルーツは、はるか昔のスイスの山深いまちから始まりました。

まちには、その日に食べるものもない人たちがいて、教会の牧師さんは心をいためていました。



ある日、牧師さんは道ばたに箱をおきました。その箱には、「あたえよ とれよ」と書かれていたのです。

「食べものがたりていて、だれかにわけあたえることができる人は、箱に食べものやお金を入れなさい。」

「今日、食べるものにもこまっている人は、箱から食べものやお金をもらっていきなさい。」

この箱は、げんざいの募金活動にもつながる、つぎの**3つのキーワード**でなり立っていました。

●一つめは、「とくめい(匿名)」

です。きめられただれかを助けるのではなく、助けを必要とするみんなのためにあたえたのです。あたえる人も、自分がだれなのかをあきらかにしなくてもかまいません。

●二つめは、「にんい(任意)」です。あたえる人も、とる人も、参加するのは自由です。

●そして三つめは、「しんらい(信頼)」です。道ばたに箱があれば、どろぼうにとられたり、うそをついてもっていってしまう人もいたかもしれません。だけど、まちの人たちがこの箱のいみをわかって、ほんとうに必要な人のためのものなんだと、おたがいにしんらいし合っていたからこそ、なり立ったしくみでした。



「あかいはね子ども相談室」

フリーダイヤル 0120-137-741

10:00 ~ 16:00 (土日祝・年末年始は休)

あなたは、家族で災害時の対応について話し合ったことはありませんか？
災害は昼夜を問わずやってきます。災害時は、自分の家族の安全をいち早く知りたいと考えますが、ご家族はどこに避難しているのかご存知ですか？「災害が発生したらどこに避難するか、事前に取り決めて家族で話し合う」これが家族防災会議です。防災会議を開きましょう。家族の避難場所が明確となり、無駄に探し回ることを回避できます。家族で事前に取り決めて、見える場所に貼り出して普段から意識しておきましょう。

また、災害発生時は必ず自宅を離れての避難を優先するものではありません。自宅での生活が可能であれば在宅避難ができます。例えば在宅酸素使用中の方、呼吸器を使用している方、身体に障がいがあり移動に時間を要する方などは在宅避難をお勧めします。その上でケアマネジャーや、デイサービス事業所と話し合い、いざ避難する場合の行き先を確認しておきましょう。

自宅に留まるのが危険な場合は指定の避難所へ避難しましょう。その際、火災を防ぐためにブレーカーを切りましょう。避難時は、衣類や専用のメガネ、現金があると便利です。携帯電話



『家族で防災について話し合っていますか?』

伊賀市立上野総合市民病院

災害支援登録ナース

馬場 敬子

は充電器とともに持ち出しましょう。ラジオ・懐中電灯も便利です。いつもの内服薬がすべて持ち出せなくても、お薬手帳があれば処方できることも知っておいてください。人工肛門の方は交換用品2〜3セットをすぐに持ち出せるように常備しましょう。透析を受けている方は透析手帳を携帯しましょう。自分の安全は自分で守ることを優先してください。また、災害時に備えて水や食料を常備している方は、有効期限を確認し、新しいものに交換し、最低3日分を常備し、持ち出しやすい場所に置きましょう。倒れそうな家具は固定できていますか？あなたは、夜間の地震災害時に家具の下敷きになる可能性はありませんか？今一度家の中を見直して危険をチェックしてみしましょう。

当院は災害拠点病院に指定されています。近く起こるといわれる大規模な南海トラフでは、マグニチュード9クラスの巨大地震が予想されます。ぜひ家族防災会議を開いて、今から災害に備えましょう。

伊賀市立上野総合市民病院

☎ 0595 (24) 1111

FAX 0595 (24) 2268

令和元年度

歳末たすけあい募金配分金事業

世代間交流事業 申請受け付けます。



100えんサロンふれあい(三田)



いきいきサロン長田

歳末たすけあい募金配分金を活用し、
年末年始、身近な地域での複数世代
(2世代以上)の交流事業に助成します!!



●助成対象団体

ふれあいいきいきサロン、住民自治協議会、自治会、
民生委員児童委員協議会、地域サークル等。

●助成の対象事業等

概ね令和元年12月1日～令和2年1月末日に

- ① 実施・運営に必要な活動経費の一部助成
- ② 実施・運営に必要な情報提供
- ③ その他、事業実施上で必要と考えられる支援

●助成対象

単一世代のみは対象外とし、複数の世代がいる
ことが原則。

●助成額

参加者の合計が

- ① 15名以上20名以下の場合▷上限 5,000円
- ② 21名以上30名以下の場合▷上限10,000円
- ③ 31名以上45名以下の場合▷上限15,000円
- ④ 46名以上60名以下の場合▷上限20,000円
- ⑤ 61名以上75名以下の場合▷上限25,000円
- ⑥ 76名以上100名以下の場合▷上限30,000円
- ⑦ 101名以上の場合▷上限35,000円

●助成内容

- (1) 講師報償費
- (2) 会場使用料及び機材使用料
- (3) 食材費及び光熱水費
- (4) 行事保険料
- (5) その他、会長が特に必要と認める経費

●助成金申請

伊賀市共同募金委員会事務局(社協各地域センター)
まで、助成金交付申請書、事業計画書を作成し、
事前に提出。交付申請書は、各地域センターで配
布または、伊賀市社協ホームページ▷伊賀市社協に
ついて▷資料ダウンロードよりダウンロード可。

申請書受付期間▶11月15日(金) 締め切り

申請回数▶1団体1回まで。

(申請状況により追加募集をする場合あり)

●助成金の交付

助成金の交付は、報告書が提出された後、実績
に応じてすみやかにを行います。

※その他、詳細は、要項をご確認ください。

●申込・問い合わせ先● 三重県共同募金会 伊賀市共同募金委員会 事務局(伊賀市社協内)

本部・上野地域センター ☎21-5866
島ヶ原地域センター ☎59-3132
大山田地域センター ☎47-0780

いがまち地域センター ☎45-1012
阿山地域センター ☎43-1854
青山地域センター ☎52-2999



第1期

地域みんなdeまな防災

■地域防災教育の一環として、災害に備えての地域の取り組み状況を知ることや、様々な模擬体験を通して、いざという時に自分の身を守るとともに、身近な地域での助け合い活動に活かしませんか？

■ 日時	■ 内容 (順が代わる場合あり)	■ 講師
① 令和元年 11月1日(金) 13:35~14:45	【開校式】 災害時、地域の備えは？ 身近な地域の防災活動紹介	伊賀市社協
② 11月8日(金) 13:35~15:25	あなたならどうする?! 災害対応カードゲーム「クロスロード」	伊賀市社協
③ 11月22日(金) 13:35~15:25	防災ごはんレシピ ポリ袋でできる!!「お☆ふくろめし」	伊賀市災害ボランティア センター・伊賀市社協
④ 1月10日(金) 13:35~15:25	災害時に役立つ!! 災害サバイバルアイテムづくり	伊賀市災害ボランティア センター・伊賀市社協
⑤ 1月17日(金) 13:35~15:25	身近な地域で支えあおう! 災害時の要援護者支援	日赤三重県支部
⑥ 1月24日(金) 13:35~15:25	災害体験から学ぼう 28水害と3.11の記憶【閉校式】	市田正史さん 伊賀市社協 松岡佑美

●会場／

伊賀白鳳高校 第6実習棟

●受講対象／一般15名

伊賀白鳳高校ヒューマンサービス科
生徒(1年生) 約20名

●申込方法／10月28日(月)までに、伊賀市社協本部まで申込書またはお電話・FAXにて申込。定員になり次第締切。申込用紙は社協ホームページよりダウンロード可。

●修了証／6回講座中、4回以上受講された方には修了証を授与。欠席の場合は、オプション講座を受講することで、出席とみなします。

高校生と一緒に、やさしく
楽しく学びましょう!!

○実施主体／伊賀市社会福祉協議会 ○共催／三重県立伊賀白鳳高校

申込・お問い合わせ先 社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会 企画課 ☎21-5866・FAX26-0002

若者の職業的自立のための総合相談窓口

いが若者サポートステーション

～15～39歳までの「働きたい悩みを抱えている人」を支援しています～

★就職相談と各種講座をしています(要予約)★

■就職活動セミナー⑥を開催します。

10月29日(火) 10:00～11:30

～円滑なコミュニケーションを～
「職場での言動をチェック」

さまざまな場面で、ついついできてしまう言葉や態度
その気持ちや思いなどについて考えてみましょう。

■住所／伊賀市上野丸之内57-4 センタービル1階

■☎&Fax／0595-22-0039 ■メール／iga-saposute@npo-en.or.jp

■開所日／月～金曜日 9:00～17:00 (土・日・祝 年末年始は休み)

ハローワーク伊賀 出張相談日／10月15日(火)・11月19日(火) 13:00～16:00

無料 サポステ

地域若者サポートステーション

無料「パソコン講座」開催

【PC入門 ワード・エクセル・パワーポイント】

●日程 11月8日(金)/11日(月)

13日(水)/15日(金)/18日(月)

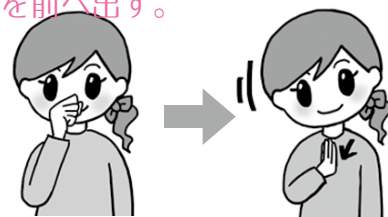
●時間／10:00～15:15

仕事に
しかける!!



今日からできる 簡単手話講座

* よろしくお願ひします *
握ったこぶしの親指側を鼻にあて、
軽く頭を下げ、顔の正面に立てた
手を前へ出す。



伊賀市健康福祉部障がい福祉課 ☎22-9657

国土交通大臣認定

福祉有償運送「移動・送迎運転協力者講習」
及び「セダン講習」受講者募集!!

令和元年度 第2期講習!!

定員30名(定員になり次第締切)

◆日時／令和元年 11月16日(土)・17日(日) 8:30～17:00 ※2日間通して受講が必要

◆場所／いがまち保健福祉センター「愛の里」(伊賀市愛田 513)

◆受講料／伊賀市・名張市在住在勤の方／10,000円
その他の方／12,000円 (資料代を含む)

◆申込・問い合わせ先／いが移動送迎連絡会事務局(伊賀市社協内)

☎21-5866 / FAX26-0002

申込用紙は伊賀市社協各地域センターにおいてあるほか、FAXで送付します。

伊賀市社協 HP からダウンロードもできます▶<http://www.hanzou.or.jp/>

◆申込期間／10月1日(火)～ ※申込者が15名未満の場合、開催できないことがあります。



ボランティア・市民活動NEWS

認知症・介護予防教室のご案内

音楽療法うたおう会を通して楽しく健康づくりをしませんか？
はじめての方も大歓迎！
(参加費無料・申込不要)

音楽療法うたおう会

【上野会場】

【日時】11月27日(水) 10時～11時

【場所】ハイトピア伊賀5階

※駐車場は有料となります。

【島ヶ原会場】

【日時】11月7日(木) 10時～11時

【場所】島ヶ原福祉センター「清流」

【青山会場】

【日時】11月8日(金) 10時～11時

【場所】青山福祉センター

※教室に関するお問い合わせは、各地域センターまでお願いします。

第14回伊賀市障がい者スポーツ大会参加者募集

障がいのある方々がスポーツを通して体力と健康の増進を図り、自立と社会参加の推進を目的としたスポーツ大会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

【日時】11月2日(土) 10時～15時

【場所】ゆめドームつえの第1競技場

【競技内容】大まり送り、車いす競争、スプリンレース、玉入れなど

健康安全運動講座のご案内

三重ダイハツでは、地域の皆様が自由に外出ができる生活をできる限りいつまでも続けていただけるよう健康安全運動講座を三重ダイハツ販売伊賀上野店にて開催いたします。

当日は、安心してクルマにお乗りいただくため、「正しい運転姿勢」「運転視野の確認」「運転能力の維持・向上に役立つ運動指導」等の講習・体験を行います。

この機会に是非、ご自身の体と運転をチェックしてみませんか？

【日時】11月13日(水) 13時～15時30分

【場所】三重ダイハツ販売 伊賀上野店(伊賀市印代335-6)

【定員】20名(予約制) 【参加費】無料
【内容】Aパート「JAF指導による

【参加要件】①市内に居住する身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方(18歳未満の障がい児の個人参加については保護者同伴)②伊賀市の福祉施設を利用し、施設より参加する障がい者③①②の家族及び介護者などの方

【申込期限】10月28日(月)

【申込・問い合わせ先】伊賀市社会福祉協議会総務課 ☎21・5866

る運転姿勢について」

Bパート「理学療法士指導による簡単な運動指導」

Cパート「スマアシ体験」

特別講座「自由に移動できる自立した生活をするための公共交通のかしい使い方講座」

【申込・問い合わせ先】

伊賀市社会福祉協議会島ヶ原地域センター ☎59・3132

申し込みの際、運動講座の申込の旨、お名前、ご住所、電話番号、年齢をお伝えください。

当日は動きやすい服装でのご参加をオススメします。

ひまわりバザーもつひとつ咲かせよう

ご家庭で眠っている贈答品・日用品・食品など販売可能な不要品がございましたらお寄せください。また、生花・野菜の寄付も大歓迎！ご協力よろしく願います。

【日時】11月24日(日)

10時～15時

【場所】上野東小学校体育館

【問い合わせ先】

ひまわりデイセンターふっくりあ

☎22・8600

※お電話いただければお宅まで取りに伺います。各団体で物品をまとめていただけると幸いです。

賃貸住宅相談会のご案内

高齢者・障がい者・外国人・子育て世帯など、住まいさがしでお困りの人を対象とし、賃貸住宅相談会を開催します。

【日時】11月27日(水) 13時～16時

【場所】上野ふれあいプラザ3階中会議室

【内容】

①おもに伊賀市内(名張市も一部含みます)で賃貸住宅をおさがしの、高齢者・障がい者・外国人・子育て世帯・所得の少ない方等への相談会です。

②不動産店(三重県あんしん賃貸住宅協力店)により、賃貸住宅をおさがしの方へ物件の紹介をします。このほか、住まいさがしに関する相談に応じます。

③所有・管理する賃貸住宅を、①の方等向けに提供することをお考えの家主等の相談にも対応します。

④相談は無料です。通訳が必要な方以外は事前の予約も必要ありません。直接会場へお越しください。

※通訳の必要な方は、11月21日(木)までに伊賀市建設部住宅課までご連絡ください。

【主催】伊賀市・伊賀市社会福祉協議会・三重県居住支援連絡会

【通訳予約・問い合わせ先】

伊賀市建設部住宅課 ☎22・9737

伊賀市社会福祉協議会 ☎21・5866

就労に向けた準備 のお手伝い 地域の協力者さん

インタビューを受けていた
富岡事務局長

イチオシ商品は、
エキストラヴァー
ジンオリーブオイル。
パンやサラダ、
そのままかけて食
べるのがおすすめ
だそうです。



大山田農林業公社は、平成7年に旧大山田村につくられました。「後継者がいない人の農地をどうするか」また見ぬ未来への対策として、耕作放棄地をなくすこと、農地の健全な管理など、さまざまな課題に対応した法人となりました。先々を展望した活動は、今日の大山田地域を耕作放棄地が少ない地域へとつなぎました。伊賀市の施策として行っている「菜の花プロジェクト」では、農村風景の景観維持、伊賀の特産品としての商品化、廃油をBDF燃料として農家へ提供し、環境にも人にもやさしいサイクルができています。

伊賀市社会福祉協議会では、生活困窮者自立支援事業の就労準備支援事業・ひきこもりサポート事業を伊賀市より受託し運営しています。利用される方々の就労への一歩として、軽作業を通した就労体験を行っていただいています。現在、軽作業を地域の企業や事業所よりいただいております。ご協力いただいた企業・事業所のご紹介とともに、地域への想いをお聞きます。記念すべき第1回目は、一般社団法人 大山田農林業公社です。主に、菜の花オイルのビンのラベル貼りの作業をいただいています！

社協に作業を手伝ってもらうようになって、大変助かっています。特に不定期で作業が増えるときにお願ひしています。同じような作業を繰り返し行う仕事は得意・不得意が分かれると思います。会社では雇ってからでないとなんか本人のことが分からないけど、先に作業を経験してもらったり、体験してもらうことは重要ですね。ひとりひとり抱えられていることが違うやろうけど、「続ける、続けられるという自信」を養ってもらえたらいいなと思います。必ずどのような仕事をして通じることがあるので。

公社の活動を通して、農業のイメージを変える、「えらいづらいじゃない」だけじゃない、ええところ（魅力）を伝えたい。そのためにもつくっている人が分かる、安心感がある、目に見える商品を届けて、人と人がつながる農業を目指したいと思います。そして、それが安心して暮らせる地域につながっていくのではないかと考えています。

工場にもお邪魔しました。



菜の花オイルをしぼっています。



ギフト用箱づめ作業中。



nest 新聞創刊！

nest のフリースペースを利用する皆さんの手書きでつくられた nest 新聞第1号が完成しました！カラフルに彩られ、フリースペースで行った楽しい思い出が詰まった1枚になっています。伊賀市社会福祉協議会のホームページでダウンロードいただけます。ぜひご覧ください。ご感想お待ちしております。

イメージキャラクターができました！



フリースペースを利用する皆さんの声から生まれた nest のイメージキャラクター、その名も「アフロスカイ」です。髪型とめがねが特徴の癒やしをくれるくまさん、可愛がってあげてください。アフロスカイグッズ（缶バッジ・ポロシャツ）も作成しています。詳しくはお問い合わせください。

伊賀市社会福祉協議会 nest（担当：寺田・松岡）



伊賀市上野中町 2976-1
上野ふれあいプラザ3階
090-3483-2584
nest@hanzou.or.jp

数字で見る伊賀市の福祉

令和元年8月31日現在(前月比)

伊賀市の人口	91,421人(-58人)	※集計処理の関係で前々月末日時点の数値です。
65歳以上の高齢者	29,656人(+34人)	※伊賀市の人口は外国人住民を含めた数です。
高齢化率	32.4%(±0.0%)	※65歳以上の高齢者及び高齢化率には外国人住民も含まれています。
75歳以上の高齢者	15,882人(+23人)	※75歳以上の高齢者及び後期高齢化率には外国人住民も含まれています。
後期高齢化率	17.4%(+0.1%)	※75歳以上の高齢者の全人口に占める割合を後期高齢化率と表記しています。
介護保険認定者数	6,218人(+12人)	※介護保険認定者数は要支援・要介護認定者数です。

あなたのまちのふれあい・いきいきサロン(152)

農人町いきいきサロン



メンバー数/約10名
開催場所/上野農人町集議所
開催頻度/年8回

上野農人町では、今年4月に「農人町いきいきサロン」がスタートしました。今までは、老人クラブを中心にしたサロン活動がありましたが、いろいろな世代の住民ともかかわりやすいように新たにサロンを立ち上げました。

高齢者はどうしても家に閉じこもりがちな生活になってしまいがちですが、そんなことに慣れてしまわないように、月に1回でも家から出て来て顔をお互いに見合わせたいという想いで実施されています。歴史のある町だからこそ、特技を持った住民も多く、取材当日は民生委員によるバルーンアートの教室が開催されたり、参加者のみんなで脳トレに取り組みされたりしていました。また、夏休みには、子どもたちと一緒にラジオ体操にも参加されたとのこと。

『今はまだ、始めたばかりで手探りの状態です』と代表の中村さんは謙遜されていましたが、すでに世代を超えた関係づくりができています。慌てず、無理せず、ゆったりとした優しさに包まれたサロンはきっと町の人たち全体に広がっていく事でしょう。

●活動を始めたきっかけ

アンプティサッカーは、事故や病気で手足に障がいを持った選手がプレーするサッカーです。地域のサッカー少年団の指導をしていた関係で、7年ほど前に関西のアンプティサッカーチームの立ち上げに協力しました。

●活動内容

日本アンプティサッカー協会では、全国の9チームが集まる大会が年2回あります。各地のイベントで、アンプティサッカーをはじめ電動車椅子サッカーやブラインドサッカーなどを紹介しています。市内の学校に出向いて、子どもたちと選手の出会いのお手伝いをしています。

●今後の抱負

子どもたちは、選手が学校に車で来ることにまず驚きます。仕事も子育てもし、同じように1日の生活があることを伝えます。できないことを手伝える、困ったときに「助けて」と言えることが大切だと思っています。アンプティサッカーとの出会いをきっかけに、事故や病気で手足に障がいがある人のことや、色んな人に合ったスポーツがあること、競技を通して人生の選択肢があることを知ってもらえたらいいですね。



なかで かずひろ
中出 一大さん (30歳)
上野在住
日本アンプティサッカー審判委員会

我らふくしレジャー

No.160

編集・発行



社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会

〒518-0869
伊賀市上野中町2976番地1 上野ふれあいプラザ3階
TEL:0595(21)5866/FAX:0595(26)0002
E-mail:info@hanzou.or.jp(本部) ueno@hanzou.or.jp(上野地域センター)

〒519-1413
伊賀市愛田513番地 いがまち保健福祉センター[愛の里]
TEL:0595(45)1012/FAX:0595(45)1050
E-mail:iga@hanzou.or.jp

〒519-1711
伊賀市島ヶ原4743番地 島ヶ原福祉センター[清流]
TEL:0595(59)3132/FAX:0595(59)3145
E-mail:shimagahara@hanzou.or.jp

〒518-1313
伊賀市馬場128番地の1 阿山保健福祉センター
TEL:0595(43)1854/FAX:0595(43)1577
E-mail:ayama@hanzou.or.jp

〒518-1422
伊賀市平田656番地の1 大山田福祉センター
TEL:0595(47)0780/FAX:0595(46)1165
E-mail:ooyamada@hanzou.or.jp

〒518-0226
伊賀市阿保1988の1番地 青山福祉センター
TEL:0595(52)2999/FAX:0595(52)3555
E-mail:aoyama@hanzou.or.jp

●伊賀市社会福祉協議会ホームページ● <http://www.hanzou.or.jp/>

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まりました。3ページに共同募金のルーツとなった昔話を紹介していますが、共同募金運動は、「匿名性」「任意性」「信頼性」の上に成り立っている歴史ある運動です。戸別法人、職域、街頭、イベント等、様々な方法で展開していますので、ご協力ください。

編集後記

この広報誌は、社協会費、有料広告費等により発行しております。